

【令和2年度事業活動の概要報告】

令和2年4月1日～令和3年3月31日まで

令和2年度は新型コロナウイルスに翻弄された1年でした。経済活動をはじめ、様々な場面で制約が生じ、異例の対応をせざるを得ない状況でした。理事会は書面決議、総会は超簡素化、会議は軒並み中止等々これまででは考えられないような事態でした。

しかしながら当会では、研修会（税務経営大学講座）のオンライン配信やZOOMを活用した打ち合わせを試みるなど、世の中の状況に合わせて新しい方法を取り入れ、会員の皆様に役立つ事を心がけて今年度も活動をいたしました。

令和2年度事業概要報告

1. 共益本部会
 - ① 毎年総会前に行われる4月の理事会は、国の緊急事態宣言・外出自粛要請を受けて初めて書面で行いました。また、定時総会についても参加人数を極力押さえる工夫をし、議事も簡潔に行うなど、超簡素化した内容で実施いたしました。
 - ② 第2回目の開催となる『会員交流会』は今年度は中止し、来年度改めてコロナ禍に対応した方法で実施することを確認しました。
 - ③ 会員加入勧奨として、設立5年以内の法人約250社にDMを送付したところ2社の加入がありました。
 - ④ 法人会の福利厚生制度の推進を図るため、4月と10月に保険3社（大同生命・AIG損保・アフラック）の商品やお得なサービスをご案内するチラシを全会員に送付しました。

2. 公益本部会
 - ① 毎年実施している税務経営大学講座は新型コロナウイルスの影響で例年通りの開催が難しい状況になりました。そこでYouTubeを利用したオンライン配信をする方法に切替え6つの講座を配信いたしました。視聴者アンケートの結果からはこの取組みは「時間を有効活用できる」などの好意的評価を多くいただきましたが、一方で「質問ができない」などの指摘があり課題も残りました。
 - ② 毎年全法連が主導して行う次年度税制改正に向けた「税制改正に関するアンケート」に今年も理事と監事に答えていただきました。そしてそれをまとめた「税制改正に関する提言書」を11月～12月にかけて2市長及び地元国会議員に手渡しで提出いたしました。
この他に4月には、コロナ禍で苦しむ事業者の代弁として「消費税の免除や納期の延期、交際費の全額損金算入」を提案する緊急要望書を県連・全法連に提案しました。

- ③ 会報を今年度は7月と1月に発行したほか、4月と10月には会員に有効だと思われる各種資料を全会員に送付しました。
- ④ 管内に13基ある広告塔について、現状の確認と今後の対応について検討しました。直ちに危険があるようなものはありませんでしたが、どの広告塔も設置から15年以上が経過しており、また文字の劣化が激しいものもあるので順次修繕・撤去していくことを決めました。
- ⑤ 運営研究会の発表担当2年目の今年度は『情報発信』をテーマに取り組み、法人会が地域社会に行ってきた社会貢献活動を法人会としての情報発信と捉え、今までもそしてこれからも発信し続けていくこと、また、コロナの時代に対応した方法も模索・実施していくことを発表しました。

3. 青年部会

- ① 本年度も「学ぶ・教える」の学びの連鎖を意識しつつ「租税教育活動」に取り組みました。大学生（中京学院大学）にはこれから社会人になることを見据えて、社会人になり給料をもらうことで発生する税金を中心に講義をし、高校生（中津高校）には「平等と公平」を意識した税金の徴収方法について考えてもらいました。小学校の租税教室を4校予定していましたが、コロナの影響で全て開催中止となりました。
- ② 全青連の主導で昨年度より「財政健全化のための健康経営プロジェクト」が本格的に始動しており、当部会でも部会員に自社の「健康経営宣言書」の作成やジェネリック推進シールの社内配布を促しています。また、移動研修会では協会けんぽの井花氏を講師にお招きして「健康経営」とは何か？その効果の紹介と、「ぎふ健康経営認定事業所」認定までを説明いただきました。

4. 女性部会

- ① 今年度も第9回目となる小学生の「税に関する絵はがきコンクール」に取り組みました。今回はコロナによる休校に伴い管内小学校の租税教室の中止が相次いだことが影響して応募数は大幅に減りましたが、それでも管内小学校33校中14校より282点の応募をいただきました。この他に毎年特別参加して下さっている2保育園より45点の応募をいただきました。作品は中津川商工会議所ホールの確定申告会場、中津川市役所、恵那文化センター、付知公民館で展示いたしました。
- ② 今年度も救急・災害現場等で役立てて頂くため中津川市・恵那市の消防署へタオルを寄贈致しました。部会員やその知人らより寄付していただいたタオルの他に、救急活動で利用していただけるよう白無地タオルも購入して計1,520枚お届けしました。今年はコロナで清拭作業が増え、白無地タオルは重宝しているとお話を伺いました。この活動は今年度で6回目でした。
- ③ R2年7月の豪雨で土砂災害等に襲われた下呂市に義援金を寄付しました。部会員に募金をお願いしたところ、部会員やその会社職員の方々より計26万円集まり、下呂市役所の災害支援窓口に送金しました。
- ④ 小学校の「租税教室」を1校で実施しました。本来であればあと3校実施するところでしたが、コロナの影響で中止となってしまいました。